

ヒュミラ（2回目以降）を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

受け持ち看護師：

項目	月日 入院日	治療当日 退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活や検査のながれについて理解できる ヒュミラの治療の経過や副作用について理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> 不安なく安全にヒュミラの投与を終えることができる 退院後の生活における留意点を理解できる 退院後の治療行程を理解できる 異常時は病院に連絡して受診することが理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 内服中のお薬や使用されている軟膏は入院時に看護師へお渡し下さい お薬を継続するか、医師に確認後に患者様へお伝えします 軟膏をお使いの患者様は背中など軟膏が塗りにくい時は看護師がお手伝いします  	<ul style="list-style-type: none"> 治療開始1時間半前に副作用止めの抗アレルギー薬と解熱鎮痛剤を内服します ヒュミラを投与する前に点滴をして、心電図モニターをつけます ヒュミラの注射を点滴投与します。医師が立ち会い、患者さんご自身で注射をしていただきます。注射の詳しい手順はパンフレットをご参照ください ヒュミラを投与し6時間後に点滴を終了します 内服薬や軟膏を使用している患者様は継続します 退院処方として必要なお薬は早めに医師または看護師へお伝えください
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります レントゲン撮影、心電図検査があります 	<ul style="list-style-type: none"> 治療開始から点滴終了まで心電図モニターを装着します。 注射投与直後～注射終了後2時間までは30分毎に血圧や体温測定、副作用症状の確認を行います  
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 治療終了までベッド上安静です トイレや洗面の際は看護師をお呼び下さい 
食事	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 食物アレルギーのある方は、入院担当の看護師へお申し出下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴治療中も通常通り食事ができます 
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 検査が全て終了後に入浴して下さい その後に軟膏を塗布しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 治療後、状態が安定していればシャワー浴は可能です 
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 担当の看護師が体の状態やご自宅での様子についてお話を伺います 医師の指示に基づき、内服や軟膏処置を行います 現在の皮膚の状態や日常生活における質問票3枚（乾癬の自己評価シート・皮膚の状態に関するアンケート・乾癬患者の生活の質に関するアンケート）を記入していただきます。記入後は主治医もしくは担当看護師へお渡し下さい ヒュミラの治療の経過について薬剤師が説明を行います 	<ul style="list-style-type: none"> ヒュミラ治療中、または治療後の副作用として、倦怠感・体のかゆみ・頭痛・蕁麻疹・吐き気・めまいなどの症状が出現する可能性があります。症状を自覚した時は、医師または看護師へ報告してください 医師より、今後の外来受診や治療予定について説明があります 退院後初回再診日まで、ご不明、ご不安なことがありましたら、下記連絡先に、お電話を下さい <p>宮崎大学医学部附属病院 皮膚科外来 0985-85-9317 皮膚科病棟 0985-85-1898 総合予約室 0985-85-1225 ※時間外（17：00～8：00）は病棟に電話をおかけください</p> 

この経過表は、入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸処の理由で経過通りに行かない場合もありますことをご了承ください。

宮崎大学医学部附属病院